

議事録

審 議 会 等 名	令和８年度 第１回つくばみらい市図書館協議会
開 催 日	令和８年７月３０日（木曜日）
開 催 場 所	つくばみらい市立図書館 本館 ２階会議室
出 欠 者	出席委員 大久保会長、河野委員、櫻井委員、田地委員、 中野委員、吉田委員、深谷委員、栗原委員、田上委員、 欠席委員 石塚副会長 事 務 局 町田教育長、杉田部長、舞山館長、柳橋係長、五十嵐司書
議 事	（１）報告 ・令和７年度利用状況について ・令和７年度開催行事の実績について ・令和８年度事業計画について （２）その他 ・国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供開始について ・小絹分館の臨時休館について
会 議 概 要	・開会 午前９時３０分 ・辞令交付 ・教育長あいさつ ・図書館長あいさつ ・会長及び副会長選出 ・会長あいさつ ・職員紹介 ・報告 （１）令和７年度利用状況について

(2) 令和7年度開催行事の実績について

【質疑等】

事務局から、令和7年度活動状況、及び、令和7年度開催行事の実績について、資料に基づき説明を行った。

以下のとおり質疑等有り。

委員：電子図書館について、蔵書数が増えていない理由と利用が伸びていない原因は何か。

事務局：蔵書数については、電子書籍が期限付きのライセンス契約となっており、令和7年度に多くの資料がライセンス更新の時期を迎えたことから買い直しが発生し、令和6年度と比べて増えませんでした。

利用が伸びていない原因については、新しい資料があまり増えなかったことで、繰り返し利用したいと思う利用者が少なかったのではないかと考えています。

委員：例えば保育園での図書館見学や、実際に図書館を利用して本を読む体験を幼少期にすることで、図書館や本を身近に感じるようになると思うが、大きくなるにつれて体験の記憶も薄れていってしまう。これだけメディアの選択肢が増えている時代に、来館して利用することや電子図書館を選択してもらうためには、例えば学校などで電子図書館の利用を体験するイベントを開くなどもきっかけづくりによいのではないか。

(3) 令和8年度事業計画について

【質疑等】

事務局から、令和7年度活動状況、及び、令和7年度開催行事の実績について、資料に基づき説明を行った。

以下のとおり質疑等有り。

会長：先ほど委員からご提案のあった電子図書館の体験講座のようなものも、学校などで開催できるように、今後は各施設などともよく連携して授業や行事に配慮した上で計画し、年間の事業計画に盛り込んでいけると良いと思う。

	委員：自分自身も年を取り足が遠のく部分もあり、本を読む利用のきっかけがあるとありがたく、司書が選んだ推し本セットに興味を引かれた。セット全てが貸出になるほど好評なのであれば、今年度はさらにセット数を増やして、内容も働き盛りの人や若い人など色々な年齢層を対象にして工夫してみてほしい。 委員：雑誌スポンサー制度について、今後も増えると思うが、現在、広報はどのように行っているか。 事務局：現在は図書館のホームページに雑誌スポンサー制度のページを設けています。また、図書館と関係のある企業にお声がけをしています。 委員：すぐ近くに商工会もあるし、できれば連携して、より多くの地元の企業などにスポンサーになってもらえたら良い。 委員：市制施行20周年に関連したイベントは計画しているか。 事務局：図書館まつりを市制施行20周年の冠事業とする予定です。 委員：今後は定着している行事以外でも、いつもはやっていないイベント、例えば、資料を駆使して子どもの好きな謎解きをするとか、自分で物語を作る体験をする企画などを、自由な発想で計画してみるのも良いかもしれない。 委員：雑誌スポンサーについては、営業活動をしなないとなかなか増えていかないと思う。時間があるのでボランティアでできることなどもあれば、協力していきたい。 また、市の文化協会などでもいろいろなイベントを行っている。そういったところとのつながりもお手伝いできると思うので気軽に声をかけてほしい。 ・その他 （１）国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供開始について （２）小絹分館の臨時休館について 【質疑等】 事務局から、国立国会図書館デジタル化資料送信サービスの提供開始について、及び、小絹分館の臨時休館について、資料に基づき説明を行った。
--	---

	質疑等無し。 ・閉会 午前 1 0 時 4 3 分
そ の 他	傍聴人 0 人